

## 第6回 海神地区市政懇談会記録

開催日時 平成18年11月25日(土) 午前10時～12時12分

開催場所 海神公民館 講堂

### 【質問事項】

- ・海神川を埋め立て、公園化等の有効利用について
- ・京成海神駅のバリアフリーと線路周辺の道路(通路)の整備について
  - ①京成電鉄に対する市の具体的な要請等経過をお知らせ願いたい
  - ②隣の西船橋駅に上下線のホームにエレベーターが去年設置されたが、その経緯と条件が知りたい。また市の負担額があるのかも知りたい。
  - ③現在、上りホームに車椅子用リフトと臨時改札口がありますが利用頻度がかなり低いといわれています。その理由は、駅員が忙しいのか(定員が少ない)なかなか開けてくれないのが実態です。船橋中央病院や海神公民館の最寄り駅として、バリアフリー化が実現する間の弾力的な運用を要望します。
  - ④海神最大の懸念は、最寄り駅側にある改札口から階段を上ってホームに行くことと、上りホームにおいて階段をのぼって下りホームの改札に出ることです。以前はあった改札口設置か、エスカレーターかエレベーターの設置を高齢化が進む中、早急な改善を要望します。
  - ⑤駅上り線路脇にある海神公民館に抜ける道路は前回の懇談会の経過では直にも整備されるとの前向きな回答があったがその後は一向に変わらず放置自転車も多数あり、その後の経緯と改善を要望します。
- ・京成線高架化下の利用について
- ・海神町3丁目の国有地の取得について
- ・国道14号線(海神 1-28-7)と南本町 8-21 紅梅湯間の横断道への信号機の設置について
- ・海神町3丁目の国有地の土地の売却について
- ・独居老人の事故防止への対応について
- ・道路工事に対する検査、監督について
- ・海神県営住宅とマックスバリュー前に横断歩道の設置について
- ・旭硝子船橋工場跡地の利用について
- ・都市計画道路3・3・7号線の進捗状況及びペットボトルのリサイクル回収について

- ・海神川を埋め立て、公園化等の有効利用について

### 【質 問】

海神川ということですが、市長から来年が市制70周年の記念の年になると、昭和12年、4万ちょっとの人口から現在は57万人に近い市の人口形態でございます。大変な発展を見ておりまして、市のほうの努力が最近では大きく、市民の感謝するところでございますが、70周年の記念の中身が緑を豊かに花いっぱいというようなことを中心の政策であるということ伺いまして、第一問の中身は、海神川を埋め立て公園化等の有効的な活用を図っていただきたいというテーマで、海神の入り江は遡りますと、日本武尊（ヤマトタケルノミコト）が船橋市に上陸され、その船でいらしたミオが通られたのが、その海神川でございますが、それが、市のご努力をいただきまして地域の下排水路の役割というものが、下水道の工事を大きく取り上げていただき、もう終わりに近づいているわけですが、下水道工事の進展によりこの入り江の役割というものがもう終わったのではないかと伺っております。

要するに、現在では雨水のたまり場になっておりますが、雑草が生い茂り、蚊の発生源となっていることを指摘しておりますけれども、現状は、かなり前に写真入りで市の方にはお願いしたと思っておりますが、今はもう、なんの役にも立たないという川になっております。県との調整というものが大きく話題になるわけですが、川を埋め立てて、その70周年の記念の一つにでもなればということの公園化有効利用或は地域の行事等に利用できることが、この地域の一番目の要望でございます。

### 【回 答】

海神川については、河川法に規制されました、市が管理する準用河川でございますが先ほどこの河川としての役割が終わったのではないかと、何の役割もしていないのではないかと伺うご指摘をいただいたわけですが、この城門地区につきましては、家庭の汚水と雨水を同一の管で処理する合流式の下水道として整備されております。従って、この雨水を処理する城門放流幹線、これは2m60cm位あり、この雨水が海神川の方に放流されておりますので、まだまだ雨水対策としての重要な役割を担っているわけでございます。そして雨水が道路に降りますと、道路面の土砂やオイルなどが全部下水関係の方で掃除され、下水管に流れて海神川などに流れていきますので、そこは初期の降雨対策という計画がございます。残念ながら雨水滞水池計画というものがまだ構想段階で策定しておりませんので、これを策定する細意につきましては、ご提案の

あったことなども十分踏まえた上で、関係機関等協議して検討してまいりたいと考えております。また、ご指摘の雑草の繁茂や蚊の発生源になっていることについては、適正な維持管理を実施していくことは、当然でございますので、必要の都度、対応してまいります。

#### 【質 問】

流れそのものは2m位というお話でしたが、カルバートという四角い土管のことを申し上げますが、カルバートの利用によって四角い土管の埋設、そしてその上を埋めてしまうということでも、流れが出来るわけでございますから、是非新しい取り組みによって、その流れそのものは途中の水門等により、止まっているわけですから、船の出入りも出来ません。まったく水が溜まっているというだけですから、カルバート方式の土管の埋め立て、そしてその上は敷地にしてしまう。そしてその利用については、地域全体でスポーツでも公園にでもいろいろな多目的に利用できる方が、余程ありがたいわけでありますから、是非、来年の記念の年に向けて取り組んでいただきたく、強くお願いいたします。

#### 【回 答】

技術的な部分があるわけですが、先ほどΦ（パイ）2m60cmのものをそのまま流していけばいいのではないかということのお話であろうかと思うのですが、初期の雨によりまして道路に堆積された土砂であるとか、オイルであるとか、公共用水池、東京湾などに直接行った場合に非常に影響が出てくることが、懸念されていまして、ここが一つの耐水池ということで活用していこうと考えておりますので、通常の下水環境とは違った意味を持っているということで、ご理解いただきたいと思います。

#### 【質 問】

この地域は、市の大きな努力によって道路の中に「川」と言われる、合流方式の土管が3m以上の大きさを処理場の方へ向かって流れております。無用の長物ということです。使えないと、もう何にも使っていないということになります。あとは雨水であり、下排水であり、全て処理場の方に流れ、大きなところで4mもあり、特に処理場の近くは4mの土管で、そして長太郎から海神の植草運送までは3m20cm、このような大きな土管は日本中どこにもありません。そんな大きな下水道が合流方式で雨水も全て処理場に持っていくということで終わっています。もう20年以上もやっています。大きな物はそれで終わって

います。従って、海神川のあの入り江の流れは必要ない。是非、この件については、土地をうまく利用という目的でお願いしたいと思います。もう一回、「やる」ということの答えを伺いたいと思います。

**【回 答】**

基本的には下水処理場に流れて行くのですが、しかしながらその50mmなりの降った雨が、全部下水道の処理場で処理出来るということではないわけです。それが全部行きますと処理場がパンクしてしまいます。そこで処理できない水というのは、船橋だけではなくて、全国どこでもそうですが、ただ船橋の場合は、通常の汚水の6倍の水を流しているということで、東京都などでは、2倍とか3倍ということでありますから、それと比較すれば、非常に太い管でありまして環境対策としても役立っているというのは確かですが、ただ、全てが全てうまく行くわけではなく、それに対応した対策も講じていかなくてはならないということでございます。また専門的なことに長くなりますと、他の方々にも迷惑かと思しますので、ただ、私どもの方も、雨水の滞水池計画を実施していく時には、当然非常に大きな調整機能と言いますか、放流機能、浄化機能を持ったものとして、それは暗渠化できるものと思っております。その際には公園化も含め、関係機関等と協議してまいりたいと思っておりますので、ご理解の程お願い申し上げます。

**【回 答】**

海神川の下流へ行きますとまだ水路を使っております。下流は機械金属ですか、あの辺りが壊れているようで、機械金属団地の皆様は、そこを苦慮しておりますして、当初は埋めることは考えられないのかということでありましたが、まだあの上を船が通っているところがありますのでそこまではまだ考えておりません。では、担当の方からお答えします。

**【回 答】**

今、同様な水路があるわけですが、そこは、栄水路というところでございまして下流の方です。そこをクボタ鉄鋼などの関係者の船がまだ通っております。

**【質 問】**

全体の長さが500mもありますから、それは下流の方のよくよく下の方で、上流の方の400m位は全く流れもしていないし、草茫々という現状ですから、蚊がどんどん増えるということは、必然的なことでしょう。それで、大きな雨

といえども、処理場の方へ流れる大きな土管により、下水道の役割の方が大きいですから、海神川の要するに入り江の方の役割というのは、地域の人達もみんな知っていますが、あまり役に立っていないという判断であります。今一度、ご検討の程申し上げます。

・京成海神駅のバリアフリーと線路周辺の道路（通路）の整備について

- ① 京成電鉄に対する市の具体的な要請等経過をお知らせ願いたい
- ② 隣の西船橋駅に上下線のホームにエレベーターが去年設置されたが、その経緯と条件が知りたい。また市の負担額があるのかも知りたい。
- ③ 現在、上りホームに車椅子用リフトと臨時改札口がありますが利用頻度がかなり低いといわれています。その理由は、駅員が忙しいのか（定員が少ない）なかなか開けてくれないのが実態です。船橋中央病院や海神公民館の最寄り駅として、バリアフリー化が実現する間の弾力的な運用を要望します。
- ④ 海神最大の懸念は、最寄り駅側にある改札口から階段を上ってホームに行くことと、上りホームにおりて階段をのぼって下りホームの改札に出ることです。以前はあった改札口設置か、エスカレーターかエレベーターの設置を高齢化が進む中、早急な改善を要望します。
- ⑤ 駅上り線路脇にある海神公民館に抜ける道路は前回の懇談会の経過では直にも整備されるとの前向きな回答があったがその後は一向に変わらず放置自転車も多数あり、その後の経緯と改善を要望します。

## 【質 問】

私たちの自治会は、その（京成海神駅）踏切から先、北側が山手大久保医院、西側は西海神小学校まで、東側が踏み切り渡ってすぐに入って300mくらいまでの1,500世帯の自治会です。本日は、前倒しにより京成船橋駅周辺における高架に伴い、上下線の踏切が撤廃され、船橋市57万市民の懸案の一つが解決されたことは、まずお祝いを申し上げます。

海神駅周辺は計画にも取り残されました。それどころか、前回平成14年10月の海神地域市政懇談会において、海神駅バリアフリー化について要請いたしましたが、それも進展のないまま今日に至っております。その間、階段から足を踏み外して捻挫をしたり、心臓疾患のため歩けなくなって救急車を要請した人が年に1、2件、家族および知人に連絡して迎えに来てもらったのが数人います。私のところは京成海神駅前です。布団屋の商売をしていますからその辺

の事情はよく解っております。いずれも、高齢者の方だと聞いております。懸かる事態において、自治会では、今後も署名活動や、船橋中央病院等からの要請を受けて、海神駅バリアフリー化への運動を展開していくつもりですが、自治会活動だけでは限界があります。そこで、これからひとつずつ4年前と同じように質問及び要請をさせていただきます。

1つ目は、4年前の海神駅バリアフリー化の要請につきまして、船橋市は京成電鉄に対しまして、どのような申し入れをして、エレベーターや上り線の自動改札口について、具体的に煮詰めた話を行ったかどうかをお聞きいたします。

2つ目は、隣の京成西船橋駅の上り下り両方のエレベーターが去年、設置されました。どのような経緯で設置され、またどのような条件が満たされれば設置されるのか、またそれに対して船橋市の負担額があったのか、ありましたならば、どのくらいの負担をしたのかお聞かせください。

3つ目は、京成電鉄はエレベーターなどのバリアフリー化に対して、乗客数が5,000人以上なら対策の対象になるというお話でしたが、5,000人以上なら必ずバリアフリー対策にのっていただけるかどうか。

4つ目は、現在上り線ホーム側に車椅子専用の改札口があります。年間の利用者数の頻度がかなり低いと聞いておりますが、松葉杖の人や階段の昇降が困難な人が駅員を要請しても、なかなか上げてくれません。船橋におかれましては、船橋中央病院の最寄り駅という立地条件を踏まえ、昇降リフトの利用に対して京成電鉄に柔軟かつ弾力的な活用の要請をお願いしたいと思います。

5つ目は、海神駅最大の懸念は階段です。今から30年ほど前くらいまでは、上り線に改札口がありました。昔とは違うとしても、具体的に立案したら構造上、増設は可能なのではないのでしょうか。そこまで煮詰めた話し合いを、京成側と持たれたことがあるのでしょうか。構造上の問題ではないとしたら、上り線自動改札増設はなぜ実現されないのでしょうか、問題でしょうか。3番で申し上げた乗客数の問題でありましょうか、5,000人以上という問題なのでしょうか。具体的なご対応をお聞かせください。

6つ目は、病院や公民館など公共施設の利用者数の増設に伴い事故を未然に防ぐため、一刻も早く京成電鉄に具体的な対応の申し入れをお願いいたします。

最後に、海神駅のバリアフリー化とは直接関係ありませんが、駅上り線の脇の海神公民館を抜ける道路は、前回の懇談会の経緯ではすぐにも整備されるとの回答があったと聞いていますが、ご覧のように一向に変わらず放置自転車も多数あります。これから京成側とどのような交渉をしていかれるのか、具体的にお聞かせください。

## 【回 答】

まず京成電鉄に対します、市の具体的な要請と経過ということでございますが、京成電鉄では他の鉄道事業者と同様に交通バリアフリー法等との規定に則って平成22年までに、一日当たり平均的な利用者数が5,000人以上の駅のバリアフリー化を達成すべく計画的に整備を進めているところでございます。海神駅につきましては平成17年度の日あたりの利用者数が4,520人ですので、一日あたりの利用者数が5,000人未満の鉄道駅につきましては、5,000人以上の駅の整備の目途がついた段階で整備計画を立てていくという方針だと展開を示しておるところでございます。現在、京成本線上、市内においては7駅ございます。京成中山、東中山、京成西船橋、海神、京成船橋、大神宮下、船橋競馬場でございますが、このうちバリアフリー化達成済み、または工事中で達成見込みの駅としまして、京成西船橋、京成船橋、大神宮下の3駅でございます。まだ未達成の4駅の内、利用者数が5,000人以上の駅が船橋競馬場と東中山の2駅。そして、5,000人未満の駅が京成中山と海神の2駅となっております。また京成電鉄はご承知の通り、本市以外でも、都内から、千葉市とか成田市等々、多くの駅舎をもってございますので、市といたしましては、法令等の規定に沿って進められている鉄道事業者側の事業計画を変更してまで5,000人未満の鉄道駅の整備を先攻させるというのは、非常に難しいという認識から、京成海神駅のバリアフリー化を早急に実施するような要請を行ったことはないものでございます。しかしながら、当駅周辺の高齢化は進んでおり、以前から地域の方々や市議会においてバリアフリー化に懸かる要望が寄せられていること、また同駅の近くには、社会保険船橋中央病院があり、移動困難者が利用する機会が多いことから、京成電鉄に対して5,000人以上の鉄道の整備に目途がついた段階で早期に着手するよう、京成電鉄株式会社の本部の方に要請をしている、ということでございます。

次に、お隣の京成西船橋駅のバリアフリー化に関するお尋ねでございますが、京成西船橋駅は1日の利用者数が8,098人の駅でございます。平成16年度にエレベーター2基、スロープとか多機能トイレが設置されて、バリアフリー化が実現されたところでございます。船橋ではバリアフリー化の設備を早期かつ効果的に実施するために、平成13年に「船橋市移動円滑化基本構想」を策定いたしまして、この基本構想において整備の必要性の高い駅圏域順にランキング付けしておりますが、「西船橋駅圏域」は「船橋駅圏域」、「津田沼駅圏域」、「北習志野駅圏域」に次ぐ第4位に順位付けられたこと、また、平成17年1月に京成西船橋駅近くに西船橋出張所が開設されたこともあり、京成電鉄において同駅のバリアフリー化の整備事業を行ったところでございます。また、船

橋市では、京成電鉄が行った同事業に対して、国との協調補助そして事業費の1/3である50,861千円を補助金として交付しておるところでございます。

次に、上りホーム、車椅子用のリフトのことについての要望でございますけれども、京成電鉄側では駅施設のバリアフリー化事業は、重点項目と認識しておるところでございます。比較的小規模な駅についても、当面出来得る対策を施しているところであり、海神駅の場合は跨線橋を渡らなくても上り線ホームを利用できるように、昇降リフトの設置がなされております。しかしながら、5,000人以上であればバリアフリー化は出来るのかといったことについては、なかなか5,000人以上のところを最初にやっているということで、海神駅についてはまだまだ実施に至らないという状況でございます。

次に改札口の設置、上り、下りのいろいろな早急な改善について、エレベーターとかが、一番望ましいわけですが、現在の京成線の海神駅には改札口が下りホームしかなく、上り方面の電車を利用する場合には、構内に設置されている跨線橋の階段を昇り降りする必要があることから、駅の方からバリアフリー化の要望が寄せられているところでございます。ホーム内を渡るとかいろいろな意見があるわけでございますが、同駅が以前、上り下りの両ホームに改札が設置されていた時期もありましたが、京成電鉄側の説明では複数の改札口を管理運営するためには、それぞれの改札口に駅員を配置しなければならないことから、人員配置の見直しによる経費削減を図るために跨線橋を建設した上で、上りホームの改札口を廃止したとのことであります。市でも、改札機等の機器類に技術革新がみられることから自動改札機の設置による、上りホーム改札口の再開を会社側に提案したこともございますが、会社側としては清算業務などの関係から無人の改札を設置する考えはないとの回答がございました。中のホームを入れてすぐに下りてから上り方面に渡れるようなスロープというのは、あそこは6両編成の電車が今止まっていますが、急行ですと8両でしょうか、そうしますとホームの長さが足りない。安全面という中では、設置をするというのは難しいと、自動改札機もその場合には駅員も増やさなくては行けないと、駅舎も増築しなくては行けないということで、敷地面積が難しいという考え方でございます。市といたしましては、海神駅のバリアフリー化を図るためには、エレベーター等の設置の必要があるものと考えているところでございますが、会社側からは平成17年度の1日平均の乗降客数が4,520人と、5,000人未満であるため交通バリアフリー法において鉄道事業者には平成22年までのバリアフリー基準への適合努力義務が課せられた鉄道駅には該当しないことから、5,000人以上の利用者のある駅の整備に目処が付いた時点で、改修方法や実施年度について検討に入りたいとの意向が示されております。しかしながら、市



といたしましては、同駅近くに社会保険船橋中央病院があることや、同駅周辺の高齢化が進んでいることから、階段利用が困難な利用者が多く、特殊な事情を会社側に説明して、出来得る限りの早期の対応を、今後も働きかけてまいりたいと思っています。

#### 【回 答】

上り線の脇の海神公民館に続く道路については、2巡目の市政懇談会で要望されて、私どもは早期に要望に応えるべく京成側と交渉に望んだのですが、鉄道用地として共有していた用地を、他の利用目的で使用すること、また用地の境界に少し問題がありまして、時間を要しましたが、やっとここで京成電鉄の方から内諾を得ましたので、今年度の事業実施に向けて現在、詳細について協議をして、また、水溜めにもなっておりましたので、水溜め解消をしていきたいと思っております。

次に、放置自転車がございしますが、使われていない自転車、または使われてる自転車があると思いますが、これについては本年度舗装工事をした後に、白線を引いたり、或は道路の照明、或は整理品のボックス等を設置して、来年度から実施に向けて努力しているところでございしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

#### ・京成線高架化下の利用について

#### 【質 問】

私は京成高架有効利用策定委員の一人に加わらせていただいておりますので、自問自答みたいな形でおかしいとは思いますが、日夜なんとかいい地域を作っていこうと11名のメンバーと今、盛んに行っております。その中で、市民の中に個人的なまたは町会長としての意見も出していますが、市の意見等もまたどのようなお考えなのか、予算・金銭的なこともあると思いますが、京成が50%ですか、それから県が40%、市は残念ながら10%しかないと、非常に制約がありますが、私は海神地区の代表として出させていただいておりますし、また本町地区からももう一人出ているわけでありまして。商工会議所とかの方が、または日大の方ですとか、先生方に指導的な立場でコンサルタントをやっていると思っております。

その中で出したものですから、骨組だけは大体決まっていますが、これから具体的にどのようなにするかという、具体的な使用目的、案を作っているわけで

ございます。その中で採算性など、皆様にもお話しているのですが、私も町会自治会の代表として出ていますので、今町会自治会を見ますと、まだまだかなりの数の会館がない町会自治会が多いわけです。私の町会も長いこと会館がなく、会長の家を中心という話でやっておりますから、どうしても会合を開く時は、近くの神社の中にある他町会の会館をお借りして定例会等をやっている状況です。そういう形で町会自治会の拠点になるところがないと、かなりの制約があるわけでありまして。そういう形で市でも努力していただいていると思いますが、町会自治会館のないところには、会合ができるようにもっと大きな援助をしていただければという形で、100年に一回あるか分かりませんが、京成の高架下っていうことが、これは、県の所有になると思いますが、グリーンベルトが出来るわけでありまして。それは無理なような話しではあります。そういうところも合わせて、努力していただきたいということです。本町地区にも海神地区にも町会自治会の会館がないという所がありまして、共用でも結構です。そういった50～60名ぐらいが、集える場所があれば非常に助かると思いますので、その点を市としても10%でしょうが、ひとつご努力のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。

#### 【回 答】

京成本線連続立体交差事業におきましては、本日、始発より上下線とも高架での運行を開始して16箇所の踏み切りは全てなくなりました。交通事故も今まで20件位あったと聞いておりますが、事故等もなくなって、街が連続して踏切がないために一体となって船橋もさらに賑わいとか発展していくのではないかと、思っているところであります。これもひとえに皆様方のご協力の賜であり、改めて厚くお礼を申し上げる次第でございます。

さて、高架化によりまして約18,000㎡の高架下空間が創出されることとなりますが、高架下用地は、鉄道事業者（京成電鉄株式会社）が持っているということでございますので、高架事業に係る旧建設省と運輸省との協定によりまして、都市側である千葉県と船橋市は、高架下利用可能面積のうち10%、即ち約1,800㎡を優先的に利用できるとされております。また10%を超える利用につきましても、鉄道事業者の貸し付け規定に従いまして、有償による利用も可能になっております。そこで、市では高架下の有効利用につきまして、総合的な観点から検討して、有効利用計画案を策定するとともに、関係機関に提案・要望をすることを目的といたしまして、学識経験者、市民、行政で構成された京成本線高架下利用検討協議会を設置いたしましたところであります。この協議会には、地元町会、自治会の代表者の方々にもご参加いただいております。

ご提案の「集会場」の設置につきまして、地元代表の委員からご要望が出されて、協議会において議論がなされているところであります。今後、他の施設も含めまして検討してまいりたいと考えておりますので、ご理解願いたいと思います。

・海神町3丁目の国有地の取得について

【質 問】

行政におかれましても、30年を超えるこの国有地の取得については、お願いしたり、話し合ったりしてきたわけです。その中で、海神町3丁目の国有地を取り巻く環境としては、非常にあの空間が地元の住民、近隣の住民にとって非常に心癒される、空間になっていますし、大勢の住民があそこを利用して日常から利用度の高い空き地になっているわけです。その中で、先の阪神大震災があったように高速道路が倒れたり、落ちたりして息が出来なくなったこともあるわけです。船橋の海神町3丁目の国有地についても、南本町小学校とかが避難場所になっているわけですが、高速道路等大きな建物がありまして、なかなか南本町小学校に辿り着くことが出来ないのではないかとということも多く、住民から疑問として持ちあがっているところです。それで、千葉財務事務所とも話し合って非常時については使用してもいいという話し合いもしていますし、あの国有地につきましても、度々、財務省や地元住民と十分話し合って、何事も地元住民と相談して行うようにと財務省からの話にもありました。その中で、最近あそこの空き地について取得断念というような話も聞かれますが、再三、市長はじめ関係機関と話し合う中で、これから大いに知恵を出し合って、話し合っていこうとか、そういう話もあったわけですが、今度の断念の過程についても、まったく地元の話がなくて、断念を答弁したということになっているようであります。非常に私たちは30年を超える長い間、あそこの空間を住民の生きる毎日の糧としてなされてきた空間が、この先どうなるか非常に心配なわけです。このような中で、まだまだ方法はあると思いますので、今後ともお互いに、知恵を出し合って行われてほしいということをお願いする次第でございます。

【回 答】

海神町3丁目の国有地の取得についてですが、本市は「生き生きとしたふれあいの都市・船橋」の実現を目指して、自治体としての責務としての持続可能

な行政運営を続けていくために、限られた財源を効率的・効果的に配分して、必要性・緊急性などに十分配慮しながら、諸政策・諸事業を実施しております。公共施設用地の取得につきましても、同様に市政全体から検討を加え、行ってきております。

防災上の観点から、海神町3丁目の国有地を取得する旨のご要望でございますが、市といたしましては、災害時の避難場所については既存の公共施設等を活用していく方針であり、南本町・海神町地区の避難場所・避難所は南本町小学校を指定しているところでございます。なお、南本町小学校以外にも海神公園等の公共施設につきましても、一時的避難場所として利用していただくことになっております。広大な土地の取得には多大な経費を要することから、本市としましては、避難場所・避難所の整備を目的として、新たに土地を取得する考えはもっておりません。

また、この場所を校外用地として何か利用できないかという指示もございまして、私どももいろいろと国庫補助等の財源確保の手立ても含めまして種々検討いたしました。最終的に本市においては、今後も学校などの大規模改修、清掃工場の建て替えなど、市民生活に不可欠な諸事業が控えており、多額の財政支出が見込まれることから、取得が困難と判断せざるを得なかったものでございます。長い間、関わりをもった場所ということで、地元における要望は十分認識しているつもりではあります。このような事情でもありますので、なにとぞご理解をいただければと思います。

・国道14号線（海神1-28-7）と南本町8-21紅梅湯間の横断道への信号機の設置について

#### 【質 問】

国道14号線の海神1-28-7と南本町8-21、ちょうど郵便局からちょっと東京寄りになるところであります。紅梅湯というお風呂屋がありますが、その前の横断歩道ですが、だいぶ昔からゼブラゾーンといいますか、そこをかなりの人達が利用しているわけであり。他にはその郵便局からその先の京葉道路へ入る14号の交差点と入ったところの二箇所にあります。それで最近大きな東武ストアですか、スーパーが出来まして、あそこは通勤の道路になっていて県営住宅とかが船橋駅に行く道路になっていて、一番あの辺で横断する方が多いわけで、人数は調べてはいませんが、そういう形で横断する方が増えているわけであり。確かに、郵便局の前には横断歩道がありますが、かな

り県営住宅からすると郵便局まで迂回する形になると遠回りになります。やはりゼブラゾーンが、横断歩道になっていますから、紅梅湯の前を利用する方がほとんどです。そういう形で、現在も非常に14号は朝晩のラッシュ時には交通量が増えておりまして、私たちもあそこにコンビニがありますので、よくコピー等を取りに行くのに、非常に右見て左見てと、確認をしていますが、郵便局の前の赤信号を待ってそれでも車は切れません。必死な思いをして渡るわけで、特に年配の方はほとんどあそこで動けないという形で、お婆ちゃんたちが躊躇しています。私も出くわした時は、一緒に手を挙げて強引に渡るという形になっております。年配の方はそこまで手を挙げてまで強引にはできません。そういうことが現状です。私も約30年前に引っ越ししてきまして、その時はまだ少なかったのですが、あそこで私の息子が撥ねられました。頭に大きなコブを作りまして、どうしたのかと聞いたら、14号で撥ねられた、大事には至りませんでした。一応救急車でもって連れて行って、大丈夫だということで、その後も頻繁にそういう事故が起こっているわけです。つい先日も、私の知り合いもいます県営住宅に住んでいる方ですけど、やはり、こちらから向こうに横断する時に、撥ねられまして、ひき逃げに遭われたのですが、この方は亡くなりました。相当、ここでの事故が多く、警察の方で調べようと思いましたが、時間がなくそこまでは出来ませんでしたけど、他のところと比べても、あの辺が多いわけで、しかもあそこに横断できるゼブラがあるわけですから、あれがなければ、郵便局の迂回するのではないかと思うのですが、あそこにあっても信号機がないという形で皆様が利用して、手を挙げて止まると思って渡るわけですけど、信号が赤になった時には、車がどんどん続いて来ますので、止まってくれないというのが現状です。そういう形で、あそこのゼブラは無くすわけには行かないと思うのですが、出来れば押しボタン信号でよろしいですから、郵便局または京葉道路の入り口ですか、そちらと連動する、若干時間差があると思いますが、その点で連動できるのであれば費用の方もいくらか安くなるのではないかと、専門家ではないから分かりませんが、そういう形で、歩行者がいる時だけでいいですから、ボタンを押せば連動して赤になるという形にしていただければ、大変助かると思います。これは、管轄が県の方になると思いますが、市の方でも応援していただきたいと思います。また関連の方々には、いろいろと応援をお願いしておりますので、県議員及び市議員の方々には私から連絡はしております。また、近隣の町会自治会の方にもこれから応援するからという形で言われていますので、一つその点でも力強い応援にもなりますから、なんとしても、人命が一番大事なので、お金も大事でしょうけど、人命を優先にさせていただいて、是非設置をお願いしたいという要望でございます。

### 【回 答】

ここは、信号のない横断歩道でございますけれども、確かに郵便局のところ、京葉道路と千葉街道が分かれたところに信号機がございます。その間が渡れないということで信号のない横断歩道という形で設置されております。

確かに、国道14号は交通量が多いということについて我々も認識しておりますが、市内、県内で信号の要望については、一年間で約1,000箇所ほどあるそうです。その中で県で設置していただけるのが、千葉県内で100箇所程度と非常に少ない状況でございます。

この歩道については、平成15年から所轄警察署を得て、県警本部規制課に信号機の設置に向けて要望しているとのことであります。

市といたしましても、引き続き信号機設置をしていただきたいということ、所轄の船橋警察を通じまして県の規制課の方にも、引き続き要望してまいりますので、ひとつよろしくお願いいたします。

### ・海神町3丁目の国有地の土地の売却について

### 【質 問】

海神町3丁目の国有地の問題で私もその交渉の一員としてやっておりますが、千葉財務の主張は国の財政赤字を補填するために、国有地の処分をするということです。国の赤字という問題については、何もここで論議するつもりはありませんが、国有地の財産の処分については新聞にも出ていましたが、かなり政府及び自民党の中でも一度売ってしまったら後へは戻せないということから、国有地の処分については慎重にした方が良いという意見も出ています。千葉財務との交渉の中で、赤字解消ということでいえば、いま現在千葉県内における国有地は相当な数があります。山林、畑、その他、国税滞納による、相続による問題で民家が結構あります。

ご存知のようにこの12月にも出ますが、今年の6月にも全面広告で一般競争入札ということで出されていますが、私どもは税金の払えなかった方の民家だとか、そうゆうものについては、どんどん売却して換金することについて我々も異論はありません。しかしもともと国が何かをしたいということで、その目的で購入した土地については、それなりの目的があるわけです。当然あの土地は、1,700坪あります。もしこれが一般の競争入札した場合、恐らくデベロッパーでマンションしかないだろうということです。本当に国民或は市民が

それぞれのところで生活できるようなものについては、やはり土地を確保して置くということについては、市も当然だろうと思います。先ほどの答弁で、財政上ということについては私どももずうっと見守ってきました。しかし、財政豊かな時も購入の意志はなく、今日のように財政が逼迫すると財政が厳しいから購入しないとこれでは、いつまで経っても市有地そのものが拡大できないのが現状です。

従いまして、私どもとしては多くの市民が或は住民が望んでいる土地について、少なくとも売却はさせない。いずれ残っている中で市の財政が豊かになり、様々のところで知恵を出しながら、有効的な利用方法が出来るということは、これから先も出来得ることと思いますので、少なくともあの土地を売却しないという方向で考えていただきたい。また千葉財務と交渉を持ちますが、やはり私どもはいろいろな経過からいって市と千葉財務、私どもの3者の中で、あの土地を巡る問題の取り交わした文書があるわけですが、千葉財務は私たち住民の意向を十分反映するといったにも関わらず、時として担当者が変わればそうゆう約束事を反古にして強行するという、市が一定の判断をしたとありますが、全く私たちに説明もないままに回答したということについては、ひとつ考えていただきたいと思います。

従いまして、私どもは購入の方をお願いしたいけど、財政上厳しいということについては、私どもも市の広報を見ながらよく理解しておりますので当分は、売却をさせないということで、あの土地を留保しておいていただいて、いずれ財政的に豊かになった場合に、地域住民を中心とした計画活用できる土地として確保するように、いま売却をさせないということで私どもも交渉するし、市の方もお力を発揮していただきたいというのが私たちの要望です。

#### 【回 答】

私お会いしていま言われました地元との約束事があるということを知りまして、その旨を売却しない方向で検討できないかという事を財務省財務部へお話しできないかということでしたので、私は財務部の方へ電話したところ財務部としては地元とそのような覚書を結んだものはありませんということをお話してきました。それと、売却を今年度中には考えているということは、財務の方でお話しておりました。

また、地元の方にお話しをしないで市が、買わないと判断したということにつきましては、私お会いしたときに、大変残念ですね、申し訳ないということでお話ししましてあれから、いろいろと当時の5月に地元から出された要望書の件につきましては、調べましたところ「回答はいいですよと、いりません」ということでの要望

書が提出されておりました。そこで、このような処理が、市の内部でされてしまったということでございます。ただ、地元に対しては前もって市の方がそこを買わないということを決断をしたことをお話ししなかったことは、申し訳ないと思っております。

しかし、市の考え方が、変わるということではなくて、特に公園としてはあの場所について、買収は出来ないということで、今は進んでおるところです。

#### ・ 独居老人の事故防止への対応について

##### 【質 問】

私の団地は集合住宅の安普請の団地ですが、世帯入居者数の半数、いや3分の2以上が単身世帯です。その内の更に半分以上が1人暮らしの老人、独居老人の世帯ということございまして、実は27日の事ですが、2・3日前から隣から音がしないよと電気のメーターは回っているがどうも音がしないからおかしいということで、私も見てロックして返事がないので急遽家族と連絡を取り合い、息子さんに来ていただき、やはりトイレで倒れていました。救急車を呼んでドクターカーが来たりして大騒ぎでしたが、運良く命をとりとめることができ、いま医療機関の方に入っていますが、私はこれから広く一般的な問題として我々みんなで考えるべきことですが、一人暮らしの事故或は孤独死について船橋市としてどのような対策をとってられるのか、また、折角の機会ですので、市長はこれについてどのような印象をお持ちなのかお答えいただければありがたく、ご質問させていただきました。

##### 【回 答】

孤独死については、いまタウン誌（マイふなばし）の方が孤独死につきましていろいろお書きになり、また、いろいろ講演もなさっているようでございます。私どもも独居老人、或はまた高齢者がお住まいということで調べを全部、職員にさせてございまして、その独居老人の方が職員を中に入れていただけない面がございました。それらは、職員の努力を重ねていることによりまして、理解を得ましてお話し合いが出来るようになったという例もあるわけでございます。この度のこの件につきましては、大変申し訳なく思いますが、職員も独居老人に対します安否確認でございますので、やっていかななくてはならないことは事実でございまして、このようなことに対しましては、今後いろいろな方策をとり、やっていかななくては駄目だろうと、考えてもいるところでもござい



ます。

ただ警察の方でもちまして、不審死ということに繋がることもございまして、警察におきましても、名簿といいますか是非ほしいということでございますが、プライバシーの侵害を犯すわけにはいきませんので、差し上げることはできませんが、調査はしていかなければならないと、見てもございまして、その安否を確認する姿勢は、私どもも執るつもりでございますので、ひとつご理解いただきたいと思っております。

#### ・道路工事に対する検査、監督について

##### 【質 問】

道路管理につきましては、きれいに舗装されている道路を下水道工事とか、水道工事とか、ガス工事が行われますが、出来れば公の工事であれば一括して、きれいに一気にやれば大体経費的にも、舗装の面でも助かるわけですが、部分的な工事が多く行われています。一部分ですから掘り下げたところを補修する工事になるわけで、水道工事、ガス工事、下水道工事にしましても終わった後が、非常に雑な埋め立てになっております。凸凹であったり、切った所と従来のところと隙間があったりと或はぼこりと膨らんで歩くときに危なかったりしておりますので、その他工事の終わった後の検査管理を業者に対して、市側が工事認可をしているわけですから、点検をされているのかどうか、海神地区だけじゃなく船橋のいろいろな所で、散見されますので、検査監督の在り方についてお聞きしたいと思っております。

##### 【回 答】

市内全域、ガス・水道、或は電気、或は電電いろいろ掘削工事はございます。それに加えまして下水道工事等々に対しまして、年間、縦断的に道路をずうっと掘って行きまして長くという場合には、船橋市道路調整協議会の中で、ここについてはいつ何時やったから当分駄目ですよという形で、調整はしてございます。ただご質問者の言われますように家一軒建てる場合、きれいに舗装した後、我々よく思うのですが、きれいにした後には家をそこに建てるということで、水道・ガスを引かなくてはいけない。また、下水道を入れるとどうしても掘削されてしまうという状況の中で、件数的には市内全域で数千件あります。我々としては、それに対して幹線道路、或は補助幹線道路、或は生活道路の中でそれぞれの舗装構成に基づいて復旧してくださいと、掘り方はこうゆう形にしてくださいということで、図面を全部出させています。このような状況の中で指

導監督しているわけですが、非常に埋め戻しが悪い状況であるという場合もございます。道路パトロール或はそうゆう道路占用許可を受けた中で、抜き打ち的に、全部見るわけにはいきませんので、抜き打ち的にみて状況の悪いところは指導してきております。

また、もうひとつは復旧の仕方、いままでは切ったところだけを復旧するような形でやってまいりましたが、それでは非常に段差が生じやすいということの中で、ダイヤ式のカットの仕方、斜めにわざわざカットして広く表層だけをやり、一部分の道路が落ちるのを防ぐという方法もとってございます。非常に件数が多い中で職員の数が少ないという状況で、我々はなるべく道路の職員以外でも、或は道路安全推進モニターの方も市内全域100名程度おりますので、お願いしているものでございます。いろいろな方に見ていただきながら対応せざるを得ないだろうということで、現在対応してございます。只今申し上げましたように、図面上だけで、許可しているのではなくて、現場も行きながら指導もしておりますので、その辺の強化も今後はしてまいりたいと考えております。

・海神県営住宅とマックスバリュー前に横断歩道の設置について

【質 問】

私の住んでいる前にマックスバリューがありまして、このマックスバリューの前に横断歩道がありません。そして前には旧日本建鉄の入口がありまして、入口の前に横断歩道があって現在もそこにあります。ところが、それから現在のマックスバリュー入口の前には横断歩道がなくて私どもの県営住宅、それから市営住宅、今度近くに13階建てのマンションと海神上組の方々も全部、その横断歩道のない道路を渡るわけです。お年寄りが車の合間を見て通っていると危険が一杯です。現在ある歩道は、東武の新船橋駅からガード下を渡ったところに1つあります。それから、旧日本建鉄の前のガードから30m位のところに1つあります。あとは、海神中学校の前にあり、それまではありません。その間は買い物客等は、いまマックスバリューのガードマンの方が誘導をしてくれてはいますが、やはりあそこは誰も他の横断歩道を通らずに、ないところをどうしても通り危険であります。この実情を見ていただいて是非ひとつ横断歩道を設置していただきたいと思っております。

**【回 答】**

建鉄環状線マックスバリューの例の海神中学校と建鉄の間の道路と思うのですが、すけれども、一応マックスバリューが建設される時に横断歩道、照明等もいろいろご相談を差し上げて位置的に決めたわけですが、確かに今いわれましたように横断歩道の箇所、信号機のある箇所が非常に少ないと、交通管理者・船橋警察署ですが交通管理者からしますと信号機などをあまりたくさん付けてしまうと反って交通渋滞の1つの原因となります。その辺の交通量、或はその前後の歩行者がどの位いるのか、どの位歩道と歩道の間隔があるのかなどを全部調べた中で、必要性がある場合には、設置していただくという形になってございます。ただ質問者からそういう要望がございましたので、現地を見た中で我々としては、所管であります船橋警察署の方にその旨のお話があったということ伝えてまいりたいと思っております。

- ・旭硝子船橋工場跡地の利用について

**【質 問】**

海神からは離れますが、いま旭硝子の跡地の問題につきましては、やはり船橋駅北口から流れてくる交通問題がございますので、いまどのような、多分いまは土地の改良をやっていると思っておりますが、改良はいつ終わっていつ頃、つまり建設なり、何なりするのかどうか、また、船橋市としては、あの膨大な跡地をどのようなビジョンを持って考えてられるのかどうか、解る範囲でもいいですからよろしくお願いいたします。

**【回 答】**

改良の時期は、本日担当部長が出席しておりませんので詳しくは解りませんが、ほぼランダリングと言いますか、中の土地を洗浄している工事がほぼ大体終わって来ているのではないかと、平成20年位ではないかと、後ほどお答えさせていただきます。

いま道路部分を工事していますが、ちょうど片側が終わりましたあの運動公園側へ行く部分をやっていると、あれが終わりますと徐々にいくのではないかと。跡地利用については改良工事が終わってからで、いま現在、市といろいろと協議をしています。向こうは向こうなりに考え方がございまして私どもはあそこは市街地に残された1つの土地でございしますので、出来るだけ公共施設を入れていきたいと、ある程度の部分、全部は無理ですので、そのようなことを計画

して、今年度中に市の考えと向こうの考えを擦り合わせて、どうなっていくのか、現在交渉・折衝中でございます。

・都市計画道路3・3・7号線の進捗状況及びペットボトルのリサイクル回収について

### 【質 問】

まず1つは、3・3・7号線の進捗状況についてお尋ねしたいと思います。実は、私どもの町会の真ん中を3・3・7号線が縦断いたします。今日これからお尋ねしますのは、14号線の船橋郵便局から南本町までの間でございますが、いまのところはまだ全然土地買収であるとか或はその他のお話しはいただいておりませんが、散見する所によりますと他の地区では道路も出来上がったところもございますし、土地の買収もかなり進んでいるところもございます。従って私どもの地区にはどのような計画で、これから私は町会の会員の皆様には皆様の孫子の代でないと言っておりますが、時の状況によりましては、例えば財政状況が良い時には一機に道路工事も出来ることもありえるかと思っておりますので、現在解る範囲で結構でございますので、進捗状況或はまたディスクプランであればその状況で結構でございますので、ひとつ教えていただきたいのが1つであります。

もう1つは、私どもの町会でも問題となっておりますのがリサイクルされるプラスチック容器でございます。これはもともと多くの酒屋の前にプラスチックのボトル、この空きボトルを回収するボックスがおいて有ったのですが、そうゆうボックスがなくなりまして町の中でこうゆう回収するボックスがなくなった後で、このプラスチックはどこへ行くんだろうか、これの処理費用については、非常にお金が掛かるので聞くところによりますと燃してもらった方がいいということの話もあるようですが、いま国の方法といたしましては、燃した方がよろしいのでしょうか或は有価物或は有資源としてですね、リサイクルした方がよろしいのでしょうか。実は、一番困っております。子供が飲料物を飲んだときにこのストローはどこに捨てるのですか。有価物として資源としてリサイクル用に捨てるのか、置くのか或はゴミとして廃棄処理した方がよろしいのか、どちらだろうと、実は私どもの町会の役員会の中でこのようなこといろいろな話しが出ました。

確かにいま、行政としてはこのプラスチックのペットボトルを回収してリサイクルしようとするとお金が非常に掛かると、だから出来るのであれば燃やして欲しいなということが有るのであると思いますが、この経済効率を優先するというの

か、或は我々の使命であるものを大事にしてリサイクルして物を使おうとすることの方に、将来的な目で優先してそちらに置くのか、このどちらを選ぼうとしているのか、ひとつお示しいただきたいと思っております。

例えば、いま毎週金曜日にビン・カン、それから古紙、古着というような有価物を出しておりますけれども、先日テレビで東京のある区では全部を自治会に委託して、自治会でやっていただいて、その時に得た利益というものは、自治会にお返ししましょうと何か年間十数億になるそうです。私どもの船橋では、ビン・カンをきちんと皆様が整理しながら袋の中に入れておりますが、その横になぜ、プラスチックの回収する袋が置けないのだろうか。これは恐らく経済効率を優先するためにそれは出来ませんということかもしれませんが、プラスチックを回収して社会の有効活用という点からいくと逆行するのではなかろうかと思っております。では、いま出来なければいつ頃やるとするのか、或は他の市町村、他県では、やっていないのか、どうかひとつその辺のことを解る範囲内で結構でございますので、ひとつお示しいただきたいと思っております。

#### 【回 答】

都市計画道路 3・3・7号線、市内には52路線約128.18kmが都市計画決定されてございます。この中で、整備されているのが約47.6km約37.2%程度の水準の中で、3・3・7号線につきましては、京葉道路の南側の道路から船橋我孫子線までの間の約6.3km位、5.48kmが計画決定されておるところでございます。その中で我々が現在、取り組んでおるのが、JR船橋駅周辺の交通渋滞解消ということで、本町通り3・4・18号線から、まずは京成の立体のところまで110mについては、終わっております。いま現在取り組んでおるのが、京成の高架のところから、イトーヨーカ堂の3・4・13号線と言っておりますけれども南側にぶつけようと、これを第一段階として取り組んでいるところでございます。概ね80%位進んでいますが、用地問題がございますので、中々難航しているというのが実状です。それからその次に考えておりますのが、イトーヨーカ堂のところの道路から先ほどの旭硝子建鉄裏の、いま出来あがっております夏見に向かっている道路、あそこの間をまず接続したい。その後南に南下しまして、まず本町通りから国道14号までの例の郵便局の間、これを実施していきたいなど、その後は、京葉道路の南側の道路、そこに入っていくたいというように考えております。3・3・7号線北部と将来的には、国道296号のバイパス、成田の方から来た道路とぶつかっていきます。船橋市としては重要な道路と位置付けをしておりますので、国の補助等をもらいながらなるべく早めに整備していきたいと考えています都市計画道路でございます。

## 【回 答】

リサイクルペットボトルの問題だと思いますが、現在結論から言いますと市としましてもリサイクルの方向で検討させていただいておるところでございますが、他市でも、ペットボトルを回収しているところはございます。まずその中をきれいに洗うこと、水で洗っていただくというのが1点目、外側のそのビニール、商品名の書いてあるものを剥がすこと、それから口金、キャップのところの口金を外すということを確実にお出しいただく側がやっていただける前提で組みますと、結構コストが安いのですが、いまコンビニの前にペットボトルの回収箱と申しますか、ゴミ箱がありますが、飲んだらそのままゴミとしてお出しになるわけですから、それを剥がして、洗って、口金を取るというのをすべて人手でやらなければならないということですね、そしてボトルを壊して出していたかかないと、かさ張るという問題がございますので、そのようなことを確実にやっていただけるということであるならば、システムとして組んでも非常にコストが掛からないわけですが、そここのところで1個でも汚れているものが入っていると全部見ないといけないので、従って全部洗っていないのと同じことになります。掛かるコスト・ウェイト等で考えていきますと、焼くよりはリサイクルする方が、この先の地球環境等の影響を考えてリサイクルに行くべきだろうということは思っておりますので、鋭意検討させていただきたいということでございます。